



伊勢崎市立境剛志小学校



学校教育目標

基本目標

心身ともにたくましく、知性と感性に富み、社会の変化に的確に対応できる「生きる力」を身に付けた児童の育成

具体目標

- 「よく考える子」：基礎・基本を身に付け、自ら課題に取り組み、進んで学習する子
- 「思いやりのある子」：自他の良さを認め、なかよく助け合う思いやりのある子
- 「じょうぶでたくましい子」：明るくたくましく、心身ともに健康な子

目指す児童像

“元気” “やる気” “勇気” 漲る、未来を見据える子供

目指す学校像

「楽しさ!!」「おもしろさ!!」「喜び!!」にあふれる学校

学校教育方針

☆「自律する力」を育て、高める

- ・生活者、学習者として自律する力を育て高める
- ・自分の思考過程や行動を振り返る場面を設定し、内省を促すことで、生活者、学習者として自己調整力を育て高める
- ・自己決定を促す指導を実践する
- ・セルフマネジメント力を育て高める

☆「なりたい自分」を目指す心を育て、自分の成長を実感させる

- ・将来の夢、目標(なりたい自分)を持ち、未来を生き抜くための力を育て高める
- ・自分の中の成長に目を向けさせ、少しでも成長した自分を実感させ、自己肯定感を育て高める
- ・ライバルは自分自身であり、今までの自分に挑戦する心を育て高める
- ・結果を認めるのではなく、その過程での子供の頑張りを認め、自己有用感を育て高める

☆人間関係形成力を育てる

- ・多様性、良さを認め、それぞれのよりよい成長を促し合える人間関係形成力を育て高める
- ・他者との対話におけるコミュニケーション能力、スキルを身に付ける
- ・自分の内面を表現する力を育て高める
- ・地域の教育力を活用し、社会総がかりで子供の成長を促すとともに、子供が地域、社会に参画することを通して自己肯定感・有用感を高め育てる

目指す教職員像

- ・学校での生活を子供と一緒に、真剣に本気で楽しみ、おもしろがることのできる教職員
- ・子供を肯定的、共感的に受け止めることのできる教職員
- ・姿で見せる、姿で語る、実行力のある教職員
- ・前向きであり、肯定的な言動、指導ができる教職員

